

11月

インターナショナルデー

11月5日（土）

各委員会の委員長が「実行委員会」として自主的に意欲的にアイデアを出し合い、この日のために全校にむけて、国際理解や国際協力ができる活動をしてきました。



各委員会の活動を掲示



オープニングセレモニー



クロージングセレモニー

14ヶ国1団体、18ブースにて38名ものたくさんの講師の先生方をお迎えして1年生から6年生までが日本も含め、いろいろな国の生活や文化を学ぶことができました。



活動場面



授業場面



移動教室 6年生

1日目 11月16日（水曜日）



初日は宇都宮にある「子ども総合科学館」に行きました。実際に触れ合う中からたくさんの科学について学びました。夜は「日光彫り」を体験しました。「ひっかき刀」を使って真剣に作品を作りました。

2日目 11月17日（木曜日）



2日目は富弘美術館で星野富弘さんの作品を鑑賞しました。また、華厳の滝や湯滝、竜頭の滝の見学、戦場ヶ原ハイキングなど日光の自然にもたくさん触れることができました。

3日目 11月18日（金曜日）



最終日は日光東照宮、東武ワールドスクウェアで世界遺産を学びました。日光東照宮では、ガイドさんに説明をしていただきながら、三猿や眠り猫、鳴き龍などをじっくりと見学しました。

展覧会

11月25日（金）～27日（日）

1年生



「おしゃれなカラス」、「ひらいて おして すてきな花」、「うちゅうへGO!」はどれも力作です。1年生は自分の作品が完成していく度、達成感でいっぱいの様子でした。6年生との共同活動ではお兄さんお姉さんに優しく教えてもらいながら大きな幕や宇宙空間を作りました。じっくり鑑賞したことによって自分の作品だけでなく、友達や上級生の作品のよいところにも気づく良い機会となりました。

2年生



2年生は「パティシエになって」という紙粘土に絵の具を混ぜ、子供たちオリジナルのパフェやケーキを作りました。綿や毛糸、ビーズなどで工夫をしました。「筈すいぞくかん」は、思い思いのお魚を紙版画で作りました。来いただくお客様をワクワクした気持ちでお迎えできるように、色水やオリジナル旗も作成しました。展覧会では、様々な作品をじっくり鑑賞しました。

3年生



「ふわふわ羊」はカラフルでとてもかわいい羊たちが並びました。羊の表情が豊かで見ていて楽しい作品です。「気きゅうにのって」は空中につられた個性豊かな気球の作品です。さらに4年生との共同作業で入口の看板の装飾も作りました。どの作品も子供たちが夢中になって作った努力の結晶です。

4年生



「夢のお城」はイメージを広げて砂で表現しました。夏休みに自分たちで集めた自然の砂や貝なども加え、綺麗なお城が並びました。「しあわせを運ぶシーサー」は笄小学校や自分の家に幸せが訪れるように願いながら、心をこめて土粘土で作りました。3年生と一緒に入口の門を作りました。

5年生



「木工作」では、自分たちの作品とともに、大工職人の林さんとダイナミックな作品を作りました。「土の絵」では土を使って、想像を膨らませて描きました。また、12月26日には、自分たちで染めた藍染めの服を着て、「ギャラリートーク」を行いました。各学年の担当に分かれて展覧会の見どころを一生懸命お客さんに伝えました。

6年生



「水墨画」では、迫力のある龍や鳳凰を墨の濃淡を使って書き上げました。他にもカラフルな木の椅子、家庭科作品のクッションを作りました。こちらは、オリジナルのデザインとなり子供たちの個性のひかる素敵な作品ができました。